

第7波による感染拡大を受けての市長メッセージ

ワクチン接種が進み、日常生活を取り戻していく状況に入っていたところ、第7波ともとれる感染再拡大となりました。秩父市においても、新型コロナウイルス感染症の陽性者が、7月中旬から今までにない勢いで急増しております。

皆さまには、この感染の波をできるだけ小さく抑えるため、また、社会経済活動と感染防止対策の両立を図るため、次の取り組みをお願いいたします。

1 ワクチンの積極的な接種

- ・ワクチンの効果は、2回目接種後、時間の経過とともに低下しますが、3回目接種により回復が可能です。若い人も感染すれば重症化や後遺症のリスクがあります。まだ接種を済ませていない方は、できるだけ早期の3回目接種について検討をお願いします。
- ・高齢者や一定の基礎疾患を有する方は、感染した場合に重症化しやすいことから、3回目接種から5か月経過後、早期に4回目接種をお願いします。

2 基本的な感染防止策の徹底

- ・定期的な室内換気、こまめな手洗いや手指消毒、三密(密閉・密集・密接)の回避、適切なマスクの着用など、大切な人を守るため、熱中症に注意しながら引き続き基本的な感染防止策の徹底をお願いします
- ・発熱だけでなく、咳、のどの痛みなど、少しでも体調に異変がある場合は、外出を控え、医療機関に電話のうえ受診してください。
- ・夏休みシーズンを迎え、帰省や旅行、親族や友人との会食、イベントの参加などの機会も増えてまいります。感染リスクの高い行動を控えるとともに、体調がすぐれない場合は、参加や外出を見合わせください。

秩父市長

北 堀 篤